

令和6年3月1日

保護者様

一宮市立大志小学校長
柴田 寿光

令和5年度 大志小学校の教育に関するアンケート結果のお知らせ

早春の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は本校の教育にご理解とご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

さて、ご多用にもかかわらず保護者のみなさまにご協力いただきましたアンケートの集計結果を下記のようにまとめましたのでお知らせします。

この結果を、教職員一同、来年度の学校づくりに生かし、教育活動の一層の充実に努めてまいります。今後ともご協力よろしくお願いたします。

記

学校が楽しい・授業が分かる <質問1・2>

「学校が楽しい」の項目では、「そう思う・どちらかといえばそう思う」を合わせると98%と高い評価をいただきました。しかし、「授業が分かる」の項目では、83%で昨年度より8%ほど減少している結果となりました。校内現職教育の充実を図り、すべての子にとって「わかる授業」となるよう、基礎基本の徹底を図るとともに、発問や板書の工夫など授業改善に努め、「授業のユニバーサルデザイン化」を推進することで、主体的に学びに向かい、学び合う力を養います。

生活習慣・社会的習慣 <質問3～11>

多くの項目で「そう思う・どちらかといえばそう思う」を合わせると、昨年と同様の評価をいただきました。しかし、「お子さんは進んであいさつができていますか」では、「そう思う」の評価が45%から27%に減少しました。「どちらかといえばそう思う」を合わせると74%から72%と微減ですが、コロナも明け、人と人のコミュニケーションの第一歩である大切な社会性を学校でも児童と共に考え合っていきます。ご家庭でのご協力もよろしくお願いたします。また、健全な体づくりや思いやりの心を育むためにも、今後とも継続的に指導をしていきます。さらに、昨今はゲームやインターネット、SNSでのトラブルが問題となっています。利用にあたってはぜひ、ご家庭でのルールづくりをお願いたします。今後も家庭との連携のもと、社会性を身に付けさせ、よりよく生きる力の育成をめざします。

学校教育・教師 <質問12～20>

今後も児童理解に努め、学校での児童の様子を各種たよりや学校ウェブサイト、学校公開日を活用して、保護者の皆様に知らせていきます。

また、通いたくなる学校・通わせたい学校づくり、いじめの起きにくい集団づくりのために、学校での様々な活動を通じて自己肯定感や有用感を高めさせること、さらには、命を大切に、自他の考えを尊重できる豊かな人間性を育てていきたいと考えます。

校訓「大志っ子 学ぶ、鍛える、思いやる」が、笑顔あふれる児童の姿で具現化されるよう努めてまいりますので、今後とも学校教育へのご理解ご協力をよろしくお願いたします。

令和5年度 保護者アンケート集計結果

A そう思う B どちらかといえばそう思う
C どちらかといえばそう思わない D そう思わない

評価数 191 / 234

